


















カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	環境・ 社会・ 経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
28 製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・グッズ製造において、製品の安全性を確認するため、使用上のリスク特定や分析を強化。 ・グッズ製造において、安全性の確保のため、第三者検品を強化。 ・グッズ製造において、製品の安全性、品質確保を考慮した取扱説明書の作成。			○									○							
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・グッズ製造において、製品の安全性を確認するため、使用上のリスク特定や分析を強化。 ・グッズ製造において、安全性の確保のため、第三者検品を強化。 ・グッズ製造において、製品の安全性、品質確保を考慮した取扱説明書の作成。 ・カスタマーサービス窓口の設定。									○										
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・リサイクル素材やオーガニックコットンを使用したアーティストグッズの製造・販売 ・廃棄在庫等をアップサイクルして別の製品に生まれ変わらせる取り組みの実施							○						○	○	○	○			
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・心身の健康に寄与するスポーツ・アクティビティ「HOBIE」の展開。 ・地域経済活性化に向けた山梨県とのアドベンチャーリズムやガストロノミーリズムを軸とした「文化、観光の振興に関する包括連携協定」の締結。 ・山梨県内外のサステナブルなアイテムを取り扱うショップの運営。 ・各アーティストによるチャリティイベント/グッズなどの企画・制作	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 社会 貢献・ 地域 貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・コンポストの導入や使い捨てプラスチック削減によるゴミの削減。				○					○		○	○		○	○		○		
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・大規模災害発生時などにおけるアミューズ募金や寄付の実施。 ・チャリティイベント「Act Against Anything」や、「みらいエデュテインメント財団」の活動を通じた社会貢献。 ・NPO法人Being ALIVE Japanが実施する野外活動支援。				○							○			○	○		○		
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	・山梨の地域資産を活かし、新たな体験をプロデュースする「ライフカルチャー事業」の展開。 ・飲食事業における、地産地消の推進。(Restaurant SAI) ・国立公園の魅力を発信するウオーターアクティビティ「HOBIE」ツアーの造成 ・県内外のサステナブルなアイテムを取り扱うショップ「PLANET&ME」の運営。								○	○		○	○	○						
35 組織 体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・倫理規程等各種社内規程の制定と社員への周知および公開 ・(従業員)外部弁護士を含む公益通報窓口「アミューズクリーンライン」の設置 ・人権についての基本的な考え「アミューズの約束」の制定と公開 https://www.amuse.co.jp/sustainability/materiality/people/human-rights/																	○		
	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営者が適時、経営理念、経営目標を社員に伝えている。 ・社長を委員長とするサステナビリティ委員会の設置。								○	○									○	
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・倫理規程等各種社内規程の制定。 ・(従業員)外部弁護士を含む公益通報窓口「アミューズクリーンライン」の設置。 ・(所属アーティスト)ハラスメントや法令遵守に関する内部および外部弁護士による相談窓口の設置。 ・新規採用社員、新規契約アーティストに対するコンプライアンス研修の実施。																		○	
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・サステナビリティ担当部署の設置。 ・部門横断のサステナビリティ委員会の設置。																		○	
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・経営危機管理規程の制定 ・コーポレートガバナンス委員会におけるリスク情報の共有																		○	
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	・サステナビリティ委員会の設置と、重要課題に基づく取組の推進。 ・法務部のXアカウント(https://x.com/AmuseLegal)から社会への、人権問題を含む社会課題に関する発信																		○	
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・カスタマーサービス窓口の設定。 ・機関投資家とのIRミーティングや株主アンケートの実施。																		○	○
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・経営危機管理規程・危機管理マニュアルの制定 ・[予定]BCMS Business Continuity Management Systemの策定に向けた取り組み ・各拠点リスクマップ・災害時マニュアルの作成や、防災備蓄品の拡充など、地震・水害・火山噴火等の際の社員・アーティストへの対応体制の整備										○		○		○				○	

